

2019年5月30日

報道関係各位

株式会社アイ・ティー・ワン

内部情報漏洩対策クラウドサービス「Gardit」リリースのお知らせ

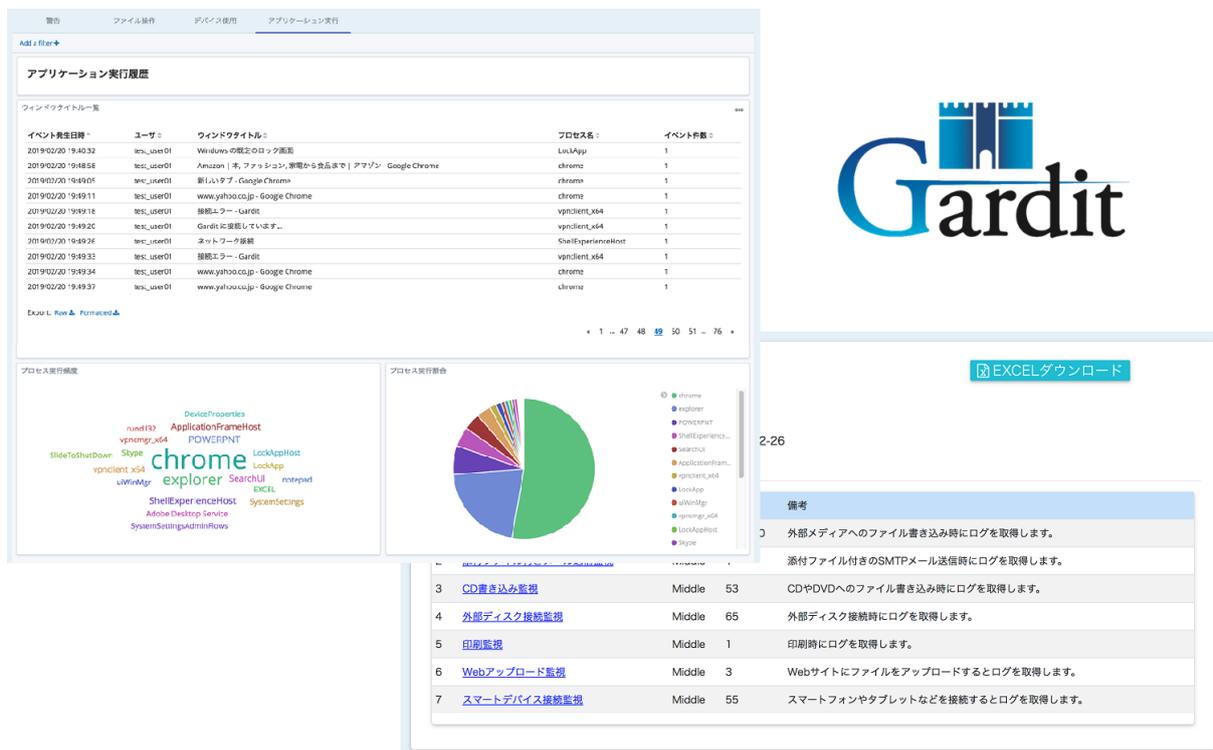
三菱総研グループにおいてシステム開発事業を展開する株式会社アイ・ティー・ワン（代表取締役社長：野久尾智明）は、内部情報漏洩対策クラウドサービス「Gardit」（ガルディット）の提供を開始いたしました。

本サービスは、内部情報漏洩対策製品として大手企業や金融機関などで多くの導入実績を誇る株式会社インテリジェント ウェイブ（東証一部：証券コード 4847、代表取締役社長：井関 司）のCWAT®（シーワット）（※1）を「もっと簡単に、もっと使いやすく」をコンセプトに開発した新サービスです。

クラウド上にCWATサーバ機能を実装することで、お客様によるサーバ構築や日常の監視運用の負担を大幅に軽減できます。また、働き方改革によるリモートワークでの情報漏洩対策や、社内システム管理が一人の有識者に集中してしまうことでお悩みの企業様にも、ご活用いただけます。さらに、低コストでご利用いただける料金体系でご提供いたします。

尚、本サービスはログ収集機能をベースに IT 資産管理やプロアクティブ分析、勤怠状況把握など多岐にわたる機能を拡充させていく予定です。

【お客様ポータル画面イメージ】（※2）



The screenshot displays the Gardit customer portal interface. At the top, there are navigation tabs: 警告 (Warnings), ファイル操作 (File Operations), デバイス使用 (Device Usage), and アプリケーション実行 (Application Execution). The main content area is titled 'アプリケーション実行履歴' (Application Execution History) and features a table with columns for 'イベント発生日時' (Event Occurrence Date/Time), 'ユーザー' (User), 'ウィンドウタイトル' (Window Title), 'プロセス名' (Process Name), and 'イベント件数' (Event Count). Below the table, there are two charts: 'プロセス実行構成' (Process Execution Composition) shown as a pie chart, and 'プロセス実行構成' (Process Execution Composition) shown as a word cloud. On the right side, there is a section for '備考' (Remarks) with a table listing various monitoring items.

イベント発生日時	ユーザー	ウィンドウタイトル	プロセス名	イベント件数
2019/02/20 19:40:32	tes_user01	Windows の既定のロック画面	LockApp	1
2019/02/20 19:48:56	tes_user01	Amazon キ, フラッシュ, 家電から食品まで アマゾン	chrome	1
2019/02/20 19:49:05	tes_user01	新しいタブ - Google Chrome	chrome	1
2019/02/20 19:49:11	tes_user01	www.yahoo.co.jp - Google Chrome	chrome	1
2019/02/20 19:49:12	tes_user01	接続エラー - Gardit	vpnclient_x64	1
2019/02/20 19:49:20	tes_user01	Gardit に接続しています...	vpnclient_x64	1
2019/02/20 19:49:26	tes_user01	ネットワーク接続	ShellExperienceHost	1
2019/02/20 19:49:33	tes_user01	接続エラー - Gardit	vpnclient_x64	1
2019/02/20 19:49:34	tes_user01	www.yahoo.co.jp - Google Chrome	chrome	1
2019/02/20 19:49:37	tes_user01	www.yahoo.co.jp - Google Chrome	chrome	1

番号	備考
0	外部メディアへのファイル書き込み時にログを取得します。 添付ファイル付きのSMTPメール送信時にログを取得します。
3	CD書き込み監視 Middle 53 CDやDVDへのファイル書き込み時にログを取得します。
4	外部ディスク接続監視 Middle 65 外部ディスク接続時にログを取得します。
5	印刷監視 Middle 1 印刷時にログを取得します。
6	Webアップロード監視 Middle 3 Webサイトにファイルをアップロードするとログを取得します。
7	スマートデバイス接続監視 Middle 55 スマートフォンやタブレットなどを接続するとログを取得します。

※1：CWATは株式会社インテリジェント ウェイブの商標登録製品です。

※2：一部抜粋、画面デザインは変更になる可能性があります。

【株式会社インテリジェント ウェイブについて】

インテリジェント ウェイブは、情報システムのソリューションプロバイダーとして、クレジットカード決済システムにおけるオンラインネットワーク基盤のシステム構築を主軸に、証券市場向け超高速株価情報システムなど、金融業界向けシステムの開発・構築・保守に強みを持ち、コンポーネント・テクノロジーを統合したシステムソリューションを提供しています。

一方で、急増の一途を辿る企業への脅威に対応するため、セキュリティシステムの拡充深耕を継続しており、時代の要請に応じて進化し続ける内部情報漏洩対策製品「CWAT」を核に、高度標的型攻撃対策としてのエンドポイントソリューション「パロアルトネットワークス社 Traps」、攻撃者を騙して侵入を検知し、進入路を塞ぎ、隔離する「illusive Networks 社 Deceptions Everywhere」、CSIRT運用を自動化するオートメーションツール「ayehu 社 Ayehu NG」など、広範な領域をカバーする先進のセキュリティソリューションを統合的に提供しています。

詳しくは <https://www.iwi.co.jp/> または <http://www.iwi-security.jp/> をご参照ください。

※記載の商品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【株式会社アイ・ティー・ワンについて】

アイ・ティー・ワンは、1998年の創業から20年以上にわたり、「社是：先進技術をもって社会に貢献する、基本理念：誠意と信頼」という企業理念のもと、お客様のビジネス拡大にシステム面から貢献して参りました。2011年に三菱総研グループに参画、社会インフラを支える基盤技術での強みを生かしながら、近年ではアプリケーション開発、クラウドサービスを経て、AIやブロックチェーンなどの先進技術の蓄積に努めております。メインフレームから最新技術まで幅広い技術を活用し、社会への貢献を目指してまいります。

※サービス名・ロゴともに商標登録申請中です。

【関連 URL】

- ・アイ・ティー・ワン コーポレートサイト URL : <https://www.it-one.co.jp/>
- ・Gardit サービスサイト URL : <https://www.it-one.co.jp/service/gardit/>

以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社アイ・ティー・ワン

データイノベーションラボ 春林・杉林

TEL : 03-5796-2153 FAX : 03-5796-2151

E-mail : solution_service@it-one.co.jp